

予告

震災資料のメッセージ 2022 「被災地で広がる温もり」

阪神・淡路大震災が発生したのは真冬の寒い時期でした。1月31日から始まる震災資料のメッセージ2022(後期)では、寒さの中で復興に取り組む人々はどうな風に暖を取っていたのかを紹介します。皆さん、お越しくださいね！



開催期間

2023年1月31日(火)～2023年7月30日(日)

展示場所

人と防災未来センター西館3階(有料ゾーン)

一次資料(震災の実物資料)の閲覧

パソコンやスマートフォンなどの端末から、人と防災未来センター情報検索システムで閲覧したい資料を検索し、「資料閲覧申請書」をご提出いただくと、資料室内で実物資料を閲覧することができます。コピーや撮影による複写も可能ですが、別途「複写許可申請書」の提出が必要です。

なお、一次資料の閲覧は、**事前申請(予約)**が必要です。一次資料の閲覧を希望される方は、必ず事前に、資料室までご連絡ください。

閲覧したい
資料を検索

「資料閲覧申請書」
を提出

閲覧

資料をコピー・撮影する際は、
「複写許可申請書」を提出

- ・上記の申請書類は当センターのホームページ上でダウンロードが可能です。
(<https://www.dri.ne.jp/wp/wp-content/uploads/etsuranshiryou.pdf>)
- ・事前申請(予約)は、閲覧希望日の**3日前**までに、資料室までご連絡ください。
- ・申請については、電話やFAX、当センターのホームページ上のお問い合わせフォームからご連絡していただくことが可能です。

資料室の感染防止対策について

資料室は、感染防止対策をとりながら開室しております。
資料室利用者の皆様には、引き続き、感染防止のご協力をお願いいたします。

映像資料視聴をご希望の方は
イヤホン(有線)をご持参ください。



無線イヤホンには対応していません。

震災資料をお持ちの方に

人と防災未来センターでは、現在も震災資料の収集を続けています。「こんなものでいいのかな？」と、おっしゃる方もなかにはいらっしゃると思います。寄贈できるか分からないとお考えの方や、震災後、すぐには手放せなかったものの、**震災の出来事を伝えるために活用したい**とお考えの方など、悩んだ際には、**ぜひ一度、資料室までご相談ください。**

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
DRI 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター資料室

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター西館5階
TEL 078-262-5058 FAX 078-262-5062

URL <http://www.dri.ne.jp>

開室時間 9:30～17:30(展示施設とは時間が異なりますのでご注意ください)

閉室日 毎週月曜日(月曜日が祝日又は振替休日の場合は翌平日)

12月29日から1月3日



資料室は無料で
ご利用いただけます



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター
The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial
Disaster Reduction and Human Renovation Institution



資料室ニュース



「ぼうさいこくたい2022」開催

2022年10月22(土)、23(日)に、当センターが立地する HAT 神戸地区で「第7回防災推進国民大会 2022 in 兵庫(ぼうさいこくたい)」が開催されました。「ぼうさいこくたい」は、国民の防災意識向上のため、2016年から行われている国内最大級の防災イベントです。

また、HAT 神戸地区の防災訓練イベントである「ALL HAT ひょうご防災フェスタ 2022」も同時開催されました。



10月22日(土) 10:00～18:00
10月23日(日) 10:00～15:30
※屋外展示は17:00に終了

全国取り組みが 集まりました

全国から多くの団体が出展し、セッションやワークショップ、プレゼンテーションなど様々な形で取り組みを紹介しました。

会場となった、人と防災未来センター、JICA 関西、IHD センタービル、なぎさ公園では、プログラムがそれぞれ企業向け、子ども向けなどに分けられ、実施されました。



人と防災未来センター
西館
ロビーのプレゼンテーションブース

次回の開催地は 神奈川県になりました

今回は、開催前から県内の防災関連機関・団体の参加を促すための「現地企画・情報共有会議」が行われ、クロージングセッションでは、その報告がありました。例年以上に、参加者同士の連携が図られた「ぼうさいこくたい」となりました。

第8回となる来年は、神奈川県横浜市で開催予定です。



人と防災未来センター
東館
「こころのシアター」で
開催されたクロージング
セッション

現地企画・情報共有会議報告
～ 兵庫・神戸から次の開催地へ～



「ALL HAT ひょうご防災フェスタ2022」 同時開催

HAT 神戸地区の防災訓練イベントである「ALL HAT」も例年以上の規模で開催されました。
ALL HAT で毎年実施されているシェイクアウト訓練や、神戸市消防局によるデモ訓練などが行われました。

ステージではトーク＆ライブプログラムが終日行われ、多くの来場者でにぎわいました。
屋外展示では体験型のブースが多数出展され、親子連れで参加する姿が多くみられました。



令和4年度（後期）資料室企画展

「ひと・知恵つなぐ『ぼうさいこくたい』」



開催期間 2022年11月29日(火)～2023年5月28日(日)
展示場所 人と防災未来センター資料室
(西館5階)

2022年10月22日と23日の2日間にわたり、今回で7回目となった「ぼうさいこくたい」が、人と防災未来センターを中心とする HAT 神戸で開催されました。

本企画展では、開催までの経緯や当日の様子とともに、「ぼうさいこくたい」の背景や、これまでの各大会のテーマ、特徴について紹介します。



震災資料ワークショップ



さわって知ろう 地震のエネルギー

開催日 10/22,23

「ぼうさいこくたい 2022」と同時開催された「ALL HAT 2022」で実施した特別展示「さわって知ろう地震のエネルギー」では、展示フロアの一角に本物の震災資料にさわるコーナーを設け、地震で歪んでしまったグレーチング（金属製の側溝のふた）や崩れてしまったレンガを展示、約300人の方にご参加頂きました。資料の重さや硬さにふれたことで、改めて地震の恐ろしさを感じた方も多かったようです。



**ALL HAT
ひょうご防災フェスタ
2022**

開催日 8/4

なりきり！ 震災資料専門員

8月4日(木)に小学4～6年生を対象としたワークショップ「なりきり！震災資料専門員」を開催しました。今回参加した3名が、普段は入れない収蔵庫の見学や資料保存にかかわる震災資料専門員の仕事を体験し、人と防災未来センターが所蔵する震災資料を使って、資料調査・資料の紹介パネルづくりに挑戦しました。角度や見せ方にこだわって撮影した資料の写真やオリジナルキャプションを使って作成したパネルは資料室で展示中です。子どもたちの力作をぜひご覧ください(2023年1月29日まで)。



**夏 休 み
防災未来学校
2022**

